

## 平成29年度森林湖沼環境税活用事業の実績について

### 1 税収額・支出額

	当初計画	決算見込み
(1) 税収額	1,730,672千円	1,742,547千円
(2) 支出額(税充当額)	2,574,257千円	2,116,564千円
森林の保全・整備 (うち前年度からの繰越額)	1,280,449千円 (99,451千円)	1,125,906千円 (99,386千円)
湖沼・河川の水質保全	1,293,808千円	990,658千円

### 2 森林の保全・整備

#### (1) 平成29年度の実績

( )は前年度繰越額を内書き

事業区分(事業名)	事業内容	当初計画	実績
① 森林環境保全のための適正な森林整備の推進		855,120千円 (50,411千円)	769,848千円 (50,354千円)
森林機能緊急回復整備事業 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水源涵養機能など森林の持つ公益的機能を回復させるため間伐の実施に対し補助</li> <li>・間伐を効率的に実施するために必要な作業道の開設に対し補助</li> </ul>	<p>1,650 ha</p> <p>26,550 m</p> <p>480,814千円 (50,411千円)</p>	<p>1,297 ha</p> <p>*炭素吸収量 2,336炭素ト/年</p> <p>84,739 m</p> <p>447,248千円 (50,354千円)</p>
間伐が実施されたスギ林と作業道			

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
<p>身近なみどり整備推進事業</p>  <p>見通しが良くなった平地林</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域にとって良好な生活環境や、やすらぎの場をつくるため平地林・里山林の整備に対し補助</li> </ul>	<p>200ha</p> <p>185,400千円</p>	<p>114ha</p> <p>*炭素吸収量 80炭素ト/年</p> <p>163,861千円</p>
<p>森林づくり推進体制整備事業</p>  <p>高性能林業機械による作業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>間伐等の作業を機械化により効率的に行うため、高性能林業機械のレンタル経費に対し補助</li> </ul>	<p>延べ 130か月分</p> <p>8,775千円</p>	<p>延べ 89か月分</p> <p>6,144千円</p>
<p>海岸防災林機能強化事業</p>  <p>広葉樹の植栽</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>海岸防災林の機能強化を図るため、広葉樹の植栽や、被害木の伐採、松くい虫予防散布を実施</li> </ul>	<p>植栽 20.8ha</p> <p>被害木伐採 1,945m<sup>3</sup></p> <p>薬剤散布 411ha</p> <p>160,131千円</p>	<p>植栽 24.2ha</p> <p>被害木伐採 907m<sup>3</sup></p> <p>薬剤散布 408ha</p> <p>134,845千円</p>
<p>低コスト植栽推進モデル事業</p>  <p>コンテナ苗植栽後の実証試験地</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工林の主伐後の再造林を促進するため、植栽作業の省力化が期待できるコンテナ苗の試験植栽を実施</li> </ul>	<p>実証試験地の設定 4箇所 計8ha</p> <p>20,000千円</p>	<p>実証試験地の設定 4箇所 計8ha</p> <p>17,750千円</p>

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
② いばらき木づかい運動の推進		335,306千円 (49,040千円)	277,997千円 (49,032千円)
いばらき木づかいの家推進事業  県産木材を使った住宅の建築	<ul style="list-style-type: none"> <li>県産木材の利用促進と需要拡大を図るため、木造住宅の建築に対し補助</li> </ul>	300戸  42,000千円	300戸  34,237千円
いばらき木づかい環境整備事業  木製品の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>県産木材の利用促進と木の良さを普及啓発するため、公共施設の木造化・木質化や机など木製品の導入に対し補助</li> </ul>	公共施設整備 10施設  木製品導入 24施設  293,306千円 (49,040千円)	公共施設整備 10施設  木製品導入 27施設  243,760千円 (49,032千円)
③ 県民協働による森林づくりの推進		90,023千円	78,061千円
いばらきの森普及啓発事業  PRキャラバン   森林づくり活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林湖沼環境税の意義や森林の働き・重要性等を啓発するため広報を実施</li> <li>市町村が行う森林湖沼環境税や森林・林業の普及啓発活動に対し補助</li> <li>地域の森林づくりなどの活動を促進するため、NPO団体などに対し補助</li> </ul>	パンフレット作成  県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載  PRキャラバン (県内5箇所)  10市町村  20団体  17,253千円	パンフレット作成 65,000部  県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載 (平成29年7月)  PRキャラバン (県内6箇所)  10市  20団体  16,127千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
森林・林業体験学習促進事業  体験学習の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たちが自然にふれあい、体験学習ができる学校林等の整備に対し補助</li> <li>・森林づくりに関わる様々な体験メニューを提示し、森林・林業の体験学習を実施</li> </ul>	12校  12,500人  69,270千円	12校  11,997人  59,747千円
筑波山ブナ林保護対策事業  ロープ柵の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山のブナ林保護のため、林床のササ刈り等を実施</li> </ul>	ロープ柵設置  林床ササ刈り  3,500千円	149m  林床ササ刈り 1,035㎡  2,187千円

**【平成29年度の森林整備（間伐 1,297ha、平地林等の整備 114ha）による効果】**

- 森林整備の効果を公益的機能の観点から金額換算  
 → 約22億円に相当  
 ① 水源涵養 約6億2千万円 ② 土砂流出等防止 約8億3千万円 ③ 二酸化炭素吸収 約7億3千万円
- 炭素吸収量（H25～29） 34,878炭素トン  
 → 平均的な家庭約24,000世帯が排出する炭素量に相当  
 ※うち2,416炭素トン（1,682世帯相当）はH29年度分（間伐：2,336炭素トン、平地林：80炭素トン）

### 3 湖沼・河川の水質保全

#### (1) 平成 29 年度の実績（湖沼・河川の水質保全）

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
① 生活排水などの汚濁負荷量の削減（点源対策）		581,189千円	447,209千円
霞ヶ浦流域等高度処理型浄化槽補助事業  高度処理型浄化槽の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>高度処理型浄化槽の設置促進のため、設置者の負担額が通常型浄化槽よりも少なくなるよう上乘せ補助</li> <li>単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、撤去費用を補助</li> </ul>	設置補助 1,429基 撤去補助 854基 485,345千円	設置補助 1,219基 撤去補助 575基 385,806千円 ＊年間負荷削減量 COD：約28.3ト 全窒素：約4.6ト 全りん：約0.42ト
湖沼水質浄化下水道接続支援事業  下水道接続工事 農業集落排水施設接続支援事業  農業集落排水施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道の整備済み地域において、未接続世帯を解消するために市町村が行う接続支援に対して補助</li> <li>農業集落排水の整備済み地域において、未接続世帯を解消するために市町村が行う接続支援に対して補助</li> </ul>	下水道 880件 17,600千円 農業集落排水施設 120件 2,400千円	下水道 358件 6,426千円 農業集落排水施設 26件 358千円 ＊年間負荷削減量 COD：約6.6ト 全窒素：約2.7ト 全りん：約0.29ト
排水処理施設りん除去支援事業  排水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業集落排水施設の排水から更にりんを除去するため、薬剤の追加添加等にかかる費用を市町村に補助</li> </ul>	35施設 20,000千円	35施設 10,735千円 ＊年間負荷削減量 全りん：約0.90ト



事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
霞ヶ浦・北浦点源負荷削減対策事業  工場への立入検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>工場・事業場の排水基準の遵守徹底等のため、水質保全相談指導員を配置し、工場・事業場の立入検査等を実施</li> </ul>	立入検査 600事業所  33,838千円	立入検査 628事業所  29,018千円  *年間負荷削減量 COD：約7.8ト 全窒素：約6.6ト 全りん：約1.02ト
畜産バイオマス燃料化推進モデル事業  畜産農場内燃料化施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>家畜排せつ物の燃料利用の推進を図るため、燃料化モデル施設において、水分・塩素低減の実証試験を実施</li> </ul>	実証試験の実施  4,500千円	実証試験の実施  3,942千円
良質堆肥広域流通促進事業  良質堆肥の散布	<ul style="list-style-type: none"> <li>畜産系負荷削減のため、霞ヶ浦流域内で生産された堆肥を流域外へ流通する取組に対して補助</li> </ul>	堆肥利用実証ほ の設置 80ha  17,506千円	堆肥利用実証ほ の設置 68ha  10,924千円  *年間負荷削減量 全窒素：約9.1ト
<b>② 農地からの流出水への対策（面源対策）</b>		49,577千円	37,156千円
農業排水再生プロジェクト事業  循環かんがい施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>水田からの負荷を削減するため農業排水を循環利用する施設の整備・維持管理に対して補助</li> </ul>	維持管理 2箇所  2,863千円	維持管理 2箇所  2,800千円  *年間負荷削減量 COD：約1.2ト 全窒素：約0.2ト 全りん：約0ト

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
霞ヶ浦農業環境負荷低減栽培技術確立事業  レンコン田	・霞ヶ浦周辺のレンコン田における環境負荷低減栽培技術の開発	負荷低減栽培技術の開発  実証ほ23箇所設置  46,714千円	負荷低減栽培技術の確立に向けた研究・調査の実施  ○実証ほ23箇所設置 1年目：減肥区でも減収なし ○結果について講習会等実施5回  34,356千円
③ 県民参加による水質保全活動の推進（県民意識の醸成）		271,060千円	255,534千円
県民参加水質保全活動推進事業  湖上体験スクール	・市民活動を促進するため、環境保全活動や環境学習に必要な活動機材の無料貸出し及び市民団体への活動費補助を実施  ・子どもの頃から水辺環境に親しみ水環境保全の重要性を学ぶため、湖上体験スクールを実施	補助団体 30団体  回数 310回  参加者 9,600人  74,349千円	補助団体 29団体  回数 311回  参加者 9,715人  68,032千円
霞ヶ浦環境学習等推進事業  環境学習の実施	・霞ヶ浦自然観察会等の環境学習及び霞ヶ浦学講座等のリーダー養成の実施	参加者 延べ7,200人  8,789千円	参加者 延べ7,352人  7,777千円
漁場環境・生態系保全活動支援事業  植生(ヨシ)帯の保全活動	・漁業者等による植生(ヨシ)帯の保全活動に対して補助	7活動組織  2,760千円	7活動組織  2,303千円
霞ヶ浦情報提供機能強化事業  環境ワンダーアドベンチャー	・展示室等の外国語表記、展示室の機能強化 ・霞ヶ浦企画展、講演会の開催	展示室の機能強化  29,300千円	展示室の機能強化  28,669千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
世界湖沼会議開催準備事業  第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第17回世界湖沼会議に係る準備事業及び市民団体等の気運醸成等</li> </ul>	世界湖沼会議に係る準備  74,432千円	世界湖沼会議に係る準備  69,845千円
生物多様性保全推進事業  特定外来生物撤去の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>霞ヶ浦周辺動植物調査，新利根川における特定外来生物除去</li> </ul>	—  81,876千円	特定外来生物除去 251トン  78,908千円
<b>④ 水辺環境の保全（湖水・河川対策）</b>		<b>391,536千円</b>	<b>250,759千円</b>
漁業による水質浄化機能促進事業  未利用魚を回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>未利用魚の回収委託（魚体を通じた窒素・りん回収）</li> </ul>	未利用魚回収 320トン  11,225千円	未利用魚回収 324トン  10,530千円  *年間負荷削減量 全窒素：約8.2トン 全りん：約1.46トン
霞ヶ浦・北浦アオコ対策事業  アオコ抑制装置の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>アオコ抑制装置の設置等によるアオコ被害防止対策の実施</li> </ul>	アオコ抑制装置の設置，アオコ回収等  20,629千円	アオコ抑制装置の設置  15,304千円
千波湖アオコ対策事業  アオコ抑制装置の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>アオコ抑制装置の設置等による景観保全及び悪臭被害防止対策の実施</li> </ul>	アオコ抑制装置の設置  11,500千円	アオコ抑制装置の設置  11,469千円



事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
霞ヶ浦直接浄化対策検証事業  直接浄化施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>土浦港内に設置する湖水の直接浄化施設によるりん削減等の実証試験の実施</li> </ul>	施設運転管理，検証  122,109千円	施設運転管理，検証  108,114千円
霞ヶ浦流域重点対策推進事業  河川直接浄化施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>新川流域における新たな技術を活用した河川直接浄化施設の設置等</li> </ul>	施設運転管理  148,093千円	施設運転管理  36,489千円  ○一部事業を平成30年度へ繰越
霞ヶ浦水質環境改善事業  霞ヶ浦環境科学センターにおける研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>霞ヶ浦・北浦の水質改善に向けた試験研究</li> </ul>	水質改善に向けた試験研究（アオコの動態解明に関する調査・研究等）  77,980千円	水質改善に向けた試験研究（アオコの動態解明に関する調査・研究等）  68,853千円

**【平成29年度の年間負荷削減量増加分合計】**

COD：約43.9トン      全窒素：約31.4トン      全りん：約4.09トン  
 →平均的な家庭約6,300世帯分の年間排出負荷量（COD）に相当